

令和 4 年度第 1 回岡崎市放課後児童クラブ支援員研修会レポート

【日時】 2022 年（6）月（10）日（金）10 時～11 時 45 分

【会場】 岡崎市役所福祉会館 6 階大ホール

【内容】 放課後児童クラブにおけるアレルギー対策のポイントとエピペン実習

【講師】 中西里映子さん（NPO 法人アレルギー支援ネットワーク）

【クラブ】（ あおぞらクラブ ）

【名 前】（ 花田 幸奈 ）

本日の研修で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

子どもたちの命を守るためにとても重要な“アレルギー”について様々なお話を聞くことができました。私の勤めているクラブにも食物アレルギーのある子がいます。その子が来る日にはおやつを良く見て決めているのですが、意外なおやつにアレルギーの成分が入っていることに自分自身驚くことがあります。「このおやつには入っていないだろう」と思い込みはせず、必ず確認を怠らないように、また職員 1 人で確認するのではなく必ず複数で成分の確認を行うようにしていきたいです。

また、アレルギーは小学校に入学するまでに治るものが多い中、大きくなってから発症することもあるということを知り、「学童にいる時間に突然、アレルギーが発症したらどうすべきか、指導員として冷静に対応できるのだろうか」ということを考えました。緊急性の高いアレルギー症状であるのかどうか、その場で慌ててしまい判断を誤らないようにしっかりとポイントをおさえておきたいと思います。

今回エピペンの使い方についても学ばせていただきました。「エピペンは大腿部に打つ」という知識しか無く、不安な思いもあったので大変ありがたい機会でした。実際のエピペンにほとんど近い形で練習させていただき、指導員として一つ力を身に付けることができましたように思います。子どもたちのおやつを提供している立場の指導員として、食物アレルギーのある子もそうでない子も、全員が学童のおやつを安心して食べられるように努めていきます。

※提出されたレポートは、当会のホームページや広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※×切は、研修終了後、2 週間以内です。常勤・専任指導員に手渡し、または、okazakigakudou@yahoo.co.jp までお送りください。